

令和5年度事業報告

1. 事業概要

シルバー人材センター事業の基盤である「会員拡大」と「就業機会確保」並びに安全適正就業の徹底を最重要課題に掲げ、事業を進めてきました。

会員拡大については、新規入会者37人、加齢や病気により年度当初29人の退会者があったものの、年度末では246人と小差ですが、前年度末を上回りました。しかし、会員拡大については、引き続き重点的に取り組むべき喫緊の課題となっています。

こうした中で生涯現役社会を実現するため、働きたいと願う高齢者の就業率を高めて行くことが重要であり、この担い手であるシルバー人材センターに向けられる地域社会の期待に応えられるよう、安全と適正さに配慮しつつ、盤石な体制を整えることも課題となりました。

以下、令和5年度の主な事業実施状況等について報告いたします。

2. 就業機会提供事業

(1) 事業実績

受託事業は、七戸町・東北町に居住する高齢者の生きがい充実と福祉増進を図るため、高齢者に相応しい臨時的かつ短期的で軽易な仕事を請負により提供しましたが、前年度に比べ契約金額258千円、率にして2.5%の減となり、延人員も減少となりました。

夏の大雨や記録的な高温など、地球温暖化の影響が大きく寄与し、受託事業の除雪業務や労働者派遣事業の農産物を扱う業務において、受注が見込めず就業会員も休業を余儀なくされたことなどにより、実績が大幅に落ち込む結果となりました。

〈受託事業〉	令和5年度		令和4年度	
契約件数	905件	(895件)	101.1%
契約金額	99,082,532円	(101,662,876円)	97.5%
配分金額	82,315,068円	(86,298,170円)	95.4%
実人員	203人	(194人)	104.6%
延実人員	3,525人	(3,409人)	103.4%
延人員	13,177人日	(13,988人日)	94.2%
会員数	246人	(241人)	102.1%
就業率	82.5%	(80.5%)	2%増
〈労働者派遣事業〉				
受注件数	44件	(43件)	102.3%
就業実人員	101人	(95人)	106.3%
就業延人員	10,974人日	(11,122人日)	98.7%
契約金額	64,227,335円	(65,627,010円)	97.9%
受託手数料等	4,674,492円	(4,573,784円)	102.2%

(2) 有料職業紹介事業

臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務を希望する高齢者のための、有料職業紹介による就業機会の提供に努めましたが、実績はありませんでした。

(3) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の実施事業所を就業機会・適正就業等の精査により、公共施設・一般企業等の事業所より44件を受注し、延べ10,974人日派遣することが出来ました。

3. 就業機会確保事業

(1) 安全・適正対策推進事業

安全・適正就業推進委員会を中心に事故抑制のため就業現場のパトロールを実施しましたが、請負事業では傷害事故2件、賠償事故2件、労働者派遣事業では、労働災害事故が2件発生してしまいました。

適性就業については、就業の適正化と公平化を図るとともに、適正ガイドラインに沿った事業の推進に努め、発注者並びに地域からの信頼を得られるように努めました。

○会議・パトロール

実施月日	内容	実施場所
令和5年 6月 15日	第1回安全・適正就業推進委員会 参加者 職員・委員10名	センター会議室
7月 20日	安全・適正就業推進委員会によるパトロール(1回目) 参加者 職員・委員5名	七戸・東北町内現場 各1ヶ所
8月 3日	安全・適正就業推進委員会によるパトロール(2回目) 参加者 職員・委員5名	七戸町内現場 2ヶ所
8月 24日	安全・適正就業推進委員会によるパトロール(3回目) 参加者 職員・委員5名	東北町内現場 2ヶ所
9月 15日	安全・適正就業推進委員会によるパトロール(4回目) 参加者 職員・委員5名	七戸・東北町内現場 各1ヶ所
10月 3日	安全・適正就業推進委員会によるパトロール(5回目) 参加者 職員・委員5名	七戸町内現場 2ヶ所
令和6年 3月 4日	第2回安全・適正就業推進委員会 参加者 職員・委員7名	センター会議室

○事故発生状況(令和5年度に保険金が支払われた事故を掲載しています。)

番号	発生年月日	性別	就業中・就業途上	就業内容	事故概要	傷害・賠償の区分
1	令和5年6月19日	男	就業中	草刈り	公共施設の駐車場内の草刈作業中、駐車車両のサイドガラスを損壊させた。	賠償
2	令和5年6月19日	男	就業中	草刈り	公共施設周辺の草刈作業中、施設入口玄関のペアガラスを損壊させた。	賠償
3	令和5年6月28日	女	就業中	農作業	ニンニク収穫作業中、掘り取り機から降車時に尻から落ち、腰椎・胸椎を圧迫骨折した。	傷害
4	令和5年8月23日	男	就業中	草刈り	体調不良にも関わらず、無理をして作業をし、熱中症により入院となった。	傷害

○講習会・講座

名 称	開 催 月 日	内 容	開 催 場 所
蜂の巣駆除講習会	令和5年7月28日(金)	職員による蜂の巣駆除作業に関する注意点の説明 防護服の着用手順 [参加者理事・会員6名]	センター 会議室
高齢者運転講習会	令和5年10月13日(金)	七戸警察署員による危険予測シュミレーター体験 交通ルールについて [参加者 理事・会員21名]	センター 集会室
普通救命講習会	令和6年1月26日(金)	消防署員による応急手当、心肺蘇生法、AED操 作法などの実技講習 [参加者 会員25名]	センター 集会室

(2) 普及啓発事業

実 施 月 日	内 容	実 施 場 所
令和5年10月 18日	「シルバーの日」店頭でのPRチラシ他配布・商業施設 周辺のごみ拾い [参加者 役職員・会員34名]	イオン七戸十和田駅前店 ユニバース上北町店
令和5年11月 4～5日	東北町活き生き産業文化まつりにて普及啓発活動 [参加者 職員2名]	東北町北総合運動公園 東北会場

- ※ 新規会員入会説明会 4月～9月は毎週火曜日（但し5月30日、8月15日は除く）
10月以降は随時受付、説明会実施
- ※ 会員募集チラシを年間4回、両町広報誌及び新聞への折込チラシ実施
公共施設等へのポスターの掲示
- ※ 毎年2回（7月・1月）会報誌「シルバー中部上北」発行、七戸町・東北町役場に閲覧用配付
- ※ ホームページの開設により、センター事業の取組みを広く地域社会にPR

(3) 就業開拓提供事業

会員の就業ニーズと地域企業等のニーズを把握し、それぞれが希望する仕事を開拓するため、民間企業、官公庁、一般家庭への就業開拓に努めました。

(4) 訓練研修事業

名 称	開 催 月 日	内 容	開 催 場 所
草刈安全就業説明会	令和5年7月31日(月)	職員による除草業務の安全就業・事故防止対策の徹底 について [参加者 会員38名]	センター 集会室
除排雪業務説明会	令和5年11月24日(金)	職員による除排雪業務の注意喚起と諸説明、安全就業 について [参加者 会員26名]	センター 集会室

- ※ 令和6年1月12日(金)実施予定の除雪機操作講習会は降雪量が少なく中止となりました。

4. 法人管理事業

(1) 事業実施報告

月	日	会 議 ・ 行 事	場 所 ・ 形 式	
令和5年	4月	24日	第1回理事会	センター集会室
	5月	14日	県連合会 監査	青森市
		24日	県連合会 第1回事務局長会議	オンライン
		26日	令和5年度定時総会及び第2回理事会	天間林老人福祉センター
	6月	20日	県連合会 令和5年度定時総会及び第2回理事会 役員・事務局長研修会	青森市
		22日	全シ協 令和5年度定時総会（書面）	
		28日	東北シ連協 令和5年度通常総会（書面）	
	7月	11日	七戸町長、東北町長への要望活動	七戸町、東北町
		27日	令和5年度第1回女性活躍推進委員会	青森市
	8月	14日	令和5年度会員拡大・就業開拓担当者会議	配信
	9月	21日	令和5年度適正就業推進研修会	青森市
		29日	第3回理事会	センター集会室
	10月	10日	令和5年度シルバー事業指導事業定期指導	センター会議室
		30日	令和5年度「きらり！女性活躍ミーティング」	青森市
		27日	中間監査	センター会議室
	11月	10日	第16回七戸町社会福祉大会	七戸町中央公民館
		17日	三沢市シルバー人材センター30周年記念式典	三沢市
		22日	青森県労働局補助金経理事務指導	センター会議室
	12月	6日	第1回スマートフォン体験教室	センター会議室
		8日	県連合会 第2回事務局長会議	青森市
	13～14日		令和5年度第1回職員研修会	青森市
		15日	第2回スマートフォン体験教室	センター会議室
		19日	県連合会 第3回理事会	青森市
		20日	高齢者活躍人材確保育成事業連絡会議	青森市
		22日	第3回スマートフォン体験教室	センター会議室
令和6年	1月	19日	第3回理事会	センター集会室
		24日	衣目会計事務所訪問コンサルティング	青森市
	2月	5日	安全就業指導員会議	配信
		16日	令和5年度安全・適正就業対策推進委員会	青森市
		20日	第2回職員研修会	青森市
	3月	7日	県連合会 第3回事務局長会議	青森市
		15日	県連合会 第4回理事会	青森市
		19日	三役会議	センター会議室
		22日	第4回理事会	センター集会室

※ 4月より毎月「事務局だより」発行(第137号～147号)

(2) 福利厚生

会員相互の交流のため「日帰り研修」を企画しておりましたが、参加者が少なく中止となりました。